Windows 用 NIRS データ表示プログラム　ヘルプ

本プログラムは Windows-PC 用の表示プログラムで、弊社 Oxy-Pro で測定された csv ファイル形式のデータを表示します。

目次

Windows 用 NIRS データ表示プログラム　ヘルプ 1

１．画面構成 3

２．メニュー 3

２．１　ファイル 3

２．１．１　開く 3

２．１．２．全て閉じる 3

２．１．３　機器接続 3

２．１．４　印刷設定 3

２．１．５　印刷 3

２．１．６　終了 4

２．２表示 4

２．２．１　初期表示に戻す。 4

２．３　ヘルプ 4

２．３．１　ヘルプ 4

２．３．２　情報 4

３．ファイル読み込み 4

４．表示データの選択 5

５．移動平均 5

６．倍率 5

７．センサー表示 5

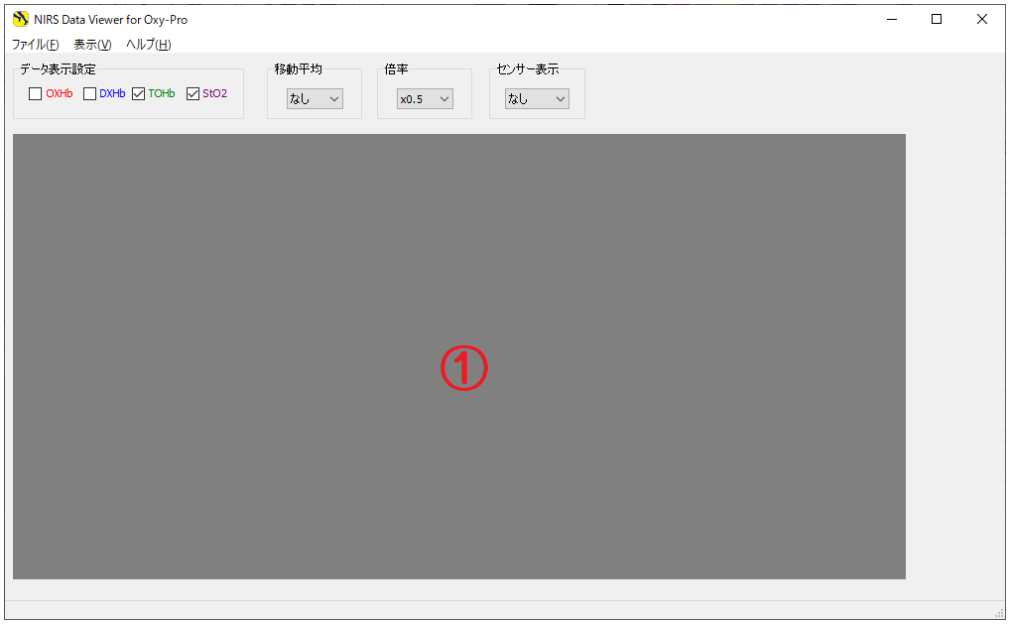
８．ドラッグ操作 6

９．リードアウト 6

１０．複数ファイルの読み込み 7

１１．機器接続.....8

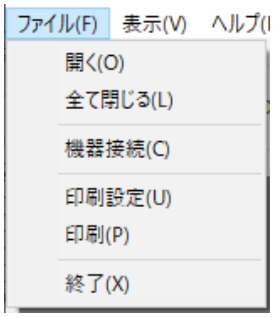
１．画面構成



①トレンドグラフ表示エリア：読み込んだデータがトレンド表示されます。

２．メニュー

２．１　ファイル



２．１．１　開く

ｃｓｖファイルを読み込みます。

２．１．２．全て閉じる

トレンド表示画面を全て閉じます。

個別に閉じる時は、各ウインドウ右上の閉じるボタンで閉じます。

２．１．３　機器接続

機器と接続して、蓄積データの読み出し、測定条件設定を行います。

２．１．４　印刷設定

プリンター、用紙の設定を行います。

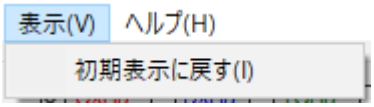
２．１．５　印刷

画面イメージを印刷します。

２．１．６　終了

プログラムを終了します。

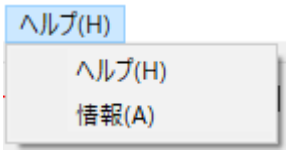
２．２表示



２．２．１　初期表示に戻す。

ドラッグしてスクロールや時間軸圧縮表示された状態を元に戻します。

２．３　ヘルプ



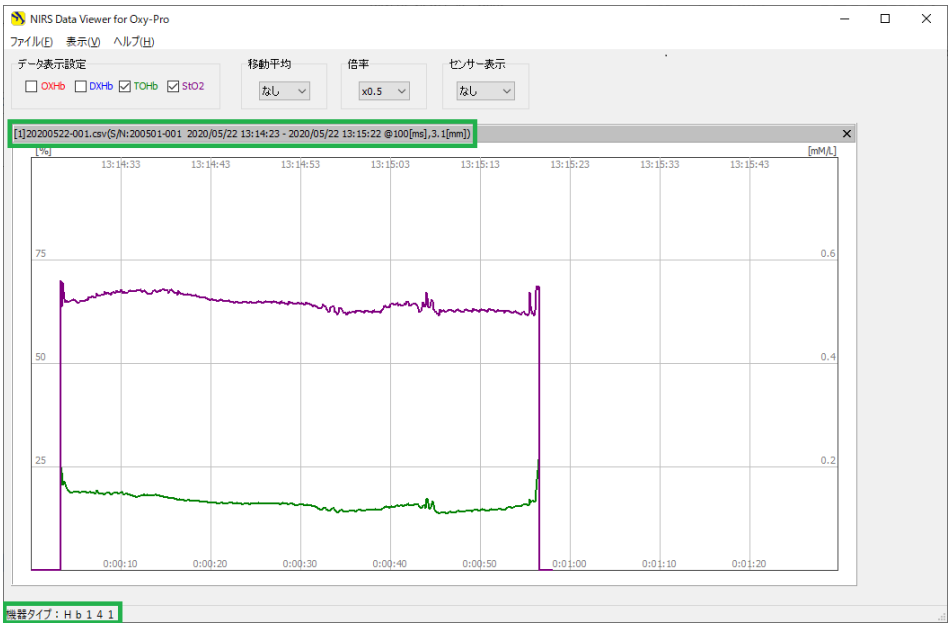
２．３．１　ヘルプ

このヘルプファイルを開きます。

２．３．２　情報

プログラムのバージョン情報を表示します。

３．ファイル読み込み

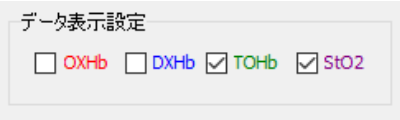


メニュー［ファイル（Ｆ)］［開く（Ｏ)］でｃｓｖファイルを選択すると、読み込んでトレンドが表示されます。

グラフ左上と画面左下には、読み込まれたデータの情報が表示されます。

トレンド表示エリアのグラフには、上に時刻、下に測定開始からの経過時間が表示されます。

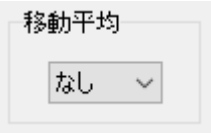
４．表示データの選択



このチェックボックスがチェックされたデータがトレンド表示されます。

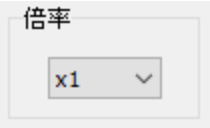
チェックボックスの文字色とそのデータのトレンドの色が対応しています。

５．移動平均

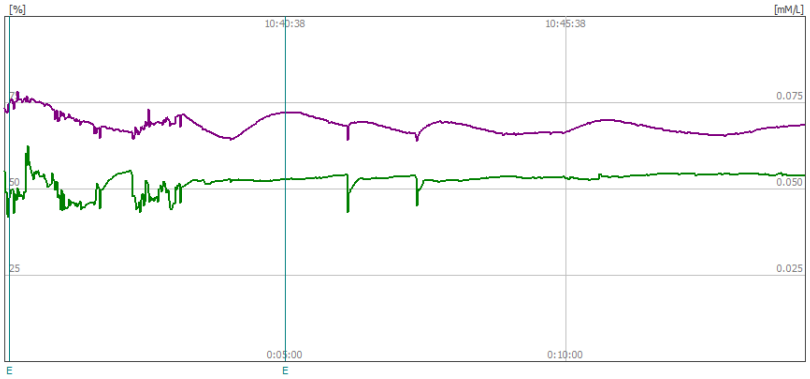


トレンド表示の移動平均処理点数（なし～１１点）を選択します。

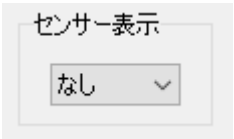
６．倍率



ＴＯＨＢトレンドの表示倍率（×０．２５～×１６）を切り替えます。



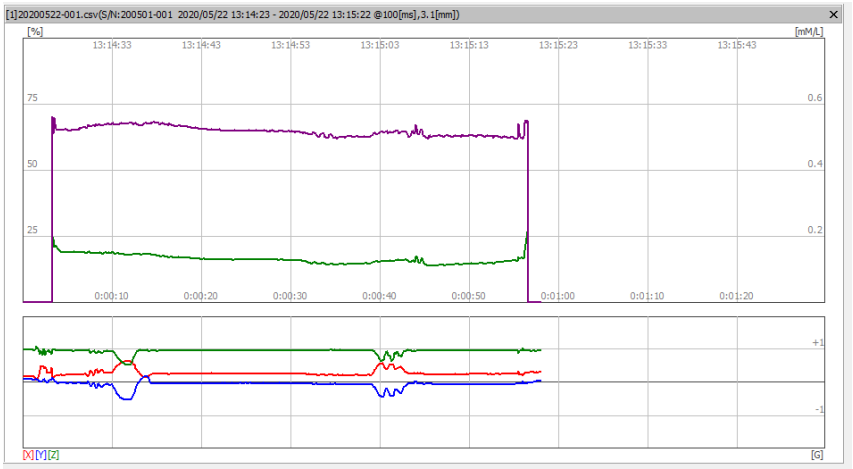
７．センサー表示



モーションセンサーデータの表示項目を、なし、加速度、角速度から

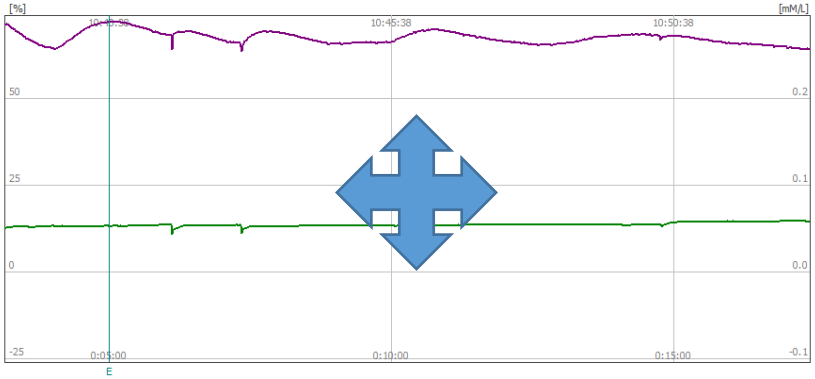
選択します。

なし以外が選択されるとグラフ表示が２段になり、下段に加速度、又は角速度が表示されます。

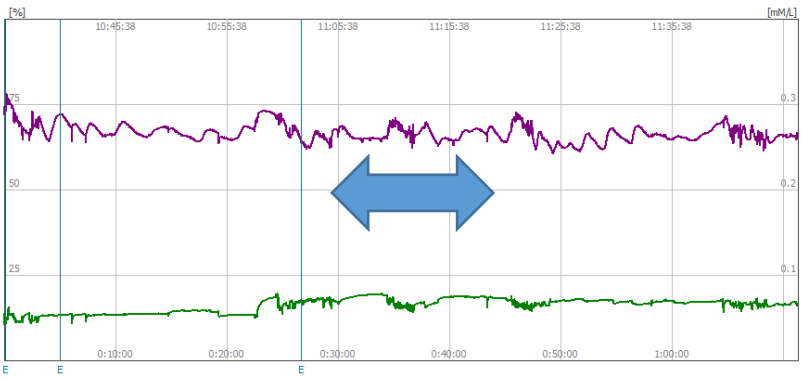


８．ドラッグ操作

処理結果表示エリアでドラッグ操作（左ボタン）を行うと、グラフの表示エリアを移動できます。



中央のボタン（又は右ボタン）押しで水平方向ドラッグを行うと、時間軸が圧縮表示されます。



９．リードアウト

トレンド表示エリアをクリック（左ボタン）すると、その位置のデータを読み出せます。

ただし時間軸が圧縮表示されていない場合に限ります。

１０．複数ファイルの読み込み

ファイルは、最大４つまで読み込めます。

２つ以上のファイルを読み込むと、画面右に表示選択が現れます。

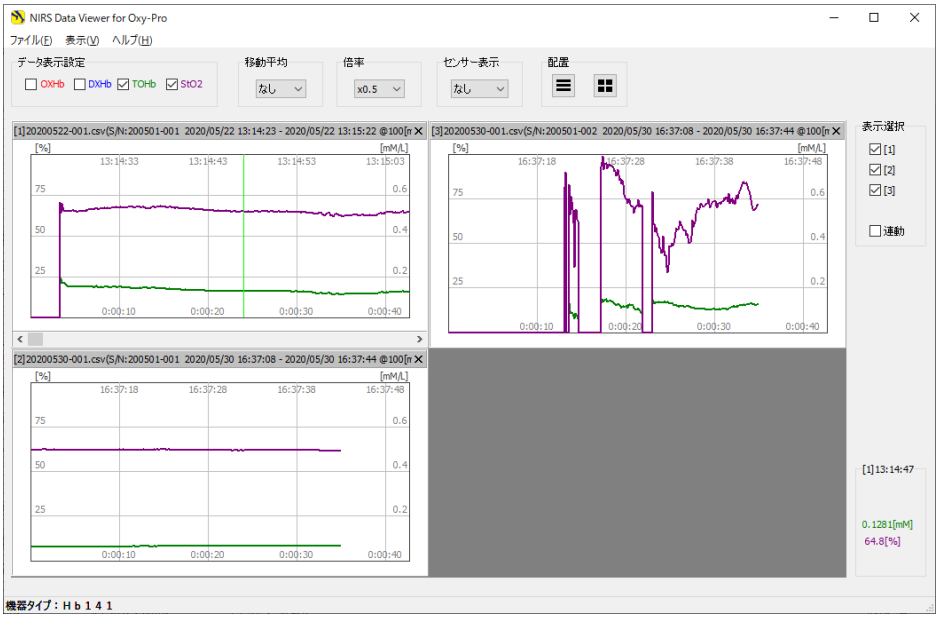
チェックを外すと、グラフが非表示となります。

「連動」をチェックすると、１つのグラフのスクロールバーの操作で、相対関係を保持したまま、表示されている全グラフがスクロールします。

注）スクロールバーのないグラグは、動きません。

３つ以上のファイル読み込むと、画面上に配置の選択が現れます。

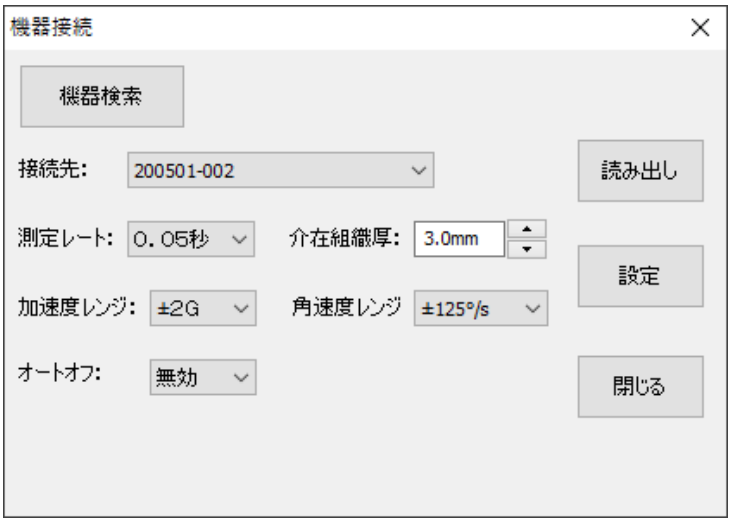
配置を変更すると、以下の様に表示されます。



１１．機器接続

メニューで機器接続を選択すると、以下のダイアログが表示されます。

機器の電源を入れた状態で機器検索ボタンをクリックすると、接続先に機器のシリアル番号が表示されます。

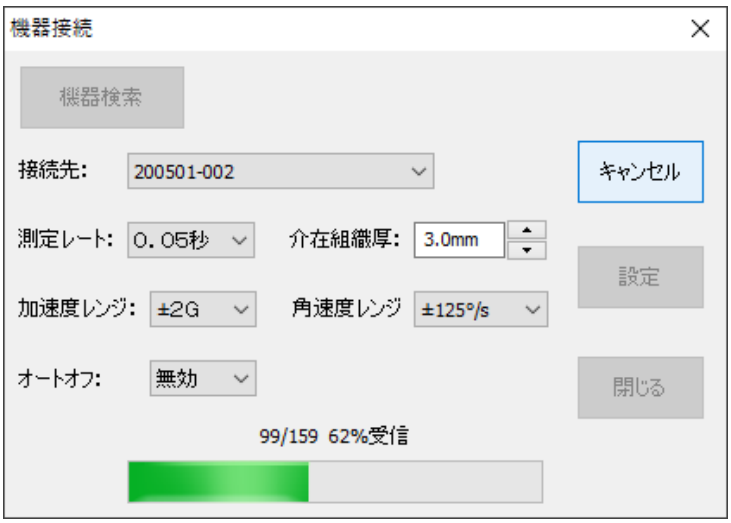


この状態で、接続先の機器へ蓄積モード測定条件の設定と蓄積モードデータの読み出しが可能となります。

条件設定の場合は、測定レート、介在組織厚、加速度、角速度測定レンジオートオフを設定したい値に合わせ、設定ボタンをクリックします。

データ読み出しの場合は、読み出しボタンをクリックします。

データ読み出しを開始すると、進捗状況が表示されます。



正常に全て読み出せたら、ファイル名を指定してｃｓｖファイルへ保存されます。